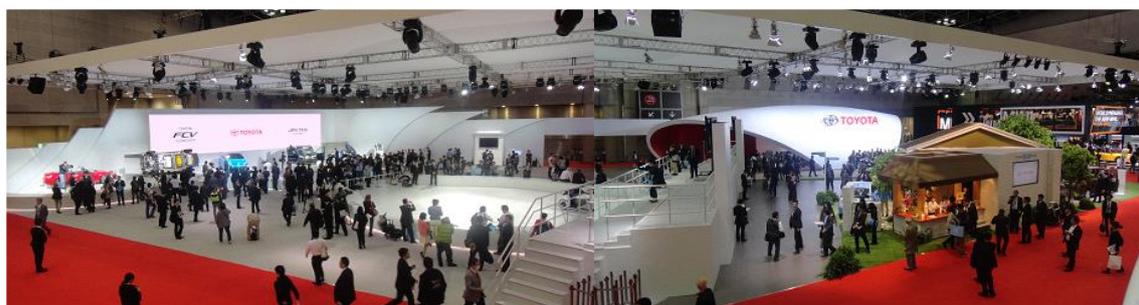


東京モーターショー2013が開幕

トヨタ自動車は未来のモビリティライフを提案するコンセプトカーを出展
〈一般公開は11月23日(土)～12月1日(日)の9日間〉

第43回東京モーターショー2013が東京ビッグサイトを会場にして始まりました。11月20日(水)と21日(木)は報道関係招待日、続く22日(金)が特別招待日となり、一般公開は11月23日(土)から12月1日(日)までの9日間の日程で開催されます。

今回のモーターショーは“Compete! And shape a new future”「世界にまだない未来を競え」をテーマにして、世界12カ国から177の企業・団体が参加し、出展車両426台の内、世界初公開が76台、日本初公開は81台を数え、各自動車メーカーが提案する「未来のクルマ」が一堂に会することになりました。



TOYOTA展示ブース(ステージ側)

TOYOTA展示ブース(TOYOTOWN)



コンセプトカーが勢ぞろいしたステージ



「AMAZING」な演出を施したLEXUSブース

トヨタ自動車さんは、統一感あるトヨタのブランドイメージを世界に発信する「TOYOTAブース」と、日本発のグローバルプレミアムブランドとしてのイメージを訴求する「LEXUSブース」を会場の東ホール1Fに設置し、さらには自動車工業会のSMART MOBILITY CITY 2013(同、西ホール4F)にも出展。今回のモーターショーでも前回に引き続き「FUN TO DRIVE, AGAIN」の考えのもと、クルマの楽しさを追求する未来のモビリティライフを提案しています。



TOYOTA FCV CONCEPT(世界初公開)



JPN TAXI Concept(世界初公開)

トヨタさんの主な参考出品車は、TOYOTAブースでは次世代燃料電池車「TOYOTA FCV CONCEPT」、直感で通じ合える未来のクルマ「TOYOTA FV2」、次世代の日本のタクシー「JPN TAXI Concept」、次世代スペースミニバン「VOXY CONCEPT」「NOAH CONCEPT」などを、またLEXUSブースでは、新たなクーペ「LEXUS RC」、スポーティなコンパクトSUVコンセプト「LEXUS LF-NX」などが展示され、報道関係招待日の初日となった20日(水)には沢山の報道関係者が詰めかけていました。



LEXUS LF-NX(日本初公開)



LEXUS RC(世界初公開)

また、トヨタグループからは(以下、順不同)トヨタ自動車東日本さん、豊田自動織機さん、ジェイテクトさん、トヨタ車体さん、アイシン精機さん、デンソーさん、トヨタ紡織さん、豊田合成さん、日野自動車さん、ダイハツ工業さん、トヨタホームさんが出展をしています。そして、協豊会の会員会社からも自動車部品の様々な提案や紹介をする多数の出展、展示が行われています。

主催者側(日本自動車工業会)では、より多くの来場者をお迎えし、前回の第42回ショーでの総入場者数842,600人を一人でも多く上回りたいとしています。

皆様もクルマの夢・楽しさを発見しに、是非会場に足をお運びください。



TOYOTA FV2(世界初公開)



次世代モビリティが集うステーション



FT-86 Open concept(日本初公開)



スマートモビリティシティ2013、ブースでのプレゼン